

ジェンダー

社内における女性活躍支援

女性リーダーシッププログラム

日本コカ・コーラとコカ・コーラ ボトラーズジャパンとの共同プログラムとして、女性管理職のキャリアアップを目指す研修を実施しています。対象となる女性社員は、2日間の女性リーダーシップ研修を通し、リーダーとしてのマインドセットと必要なスキルを学びます。各自が自分の強みと課題に気づき、キャリア開発に向けた新たな行動につなげることを目指します。また、女性管理職の上司にも1日の研修を行い、女性の昇進を促すインクルーシブな社風づくりに貢献します。さらに、研修後も女性社員がリーダーシップを発揮する上での課題を相談し合えるプラットフォームを構築し、女性社員の活躍をサポートします。

Coke in Circle

日本コカ・コーラとコカ・コーラ ボトラーズジャパンが共同で、コカ・コーラシステムを横断した女性社員同士のコミュニティー「Coke in Circle」を発足し、女性社員がリーダーを目指していくために、キャリアを積むことができる環境の支援を目的とし、実施してきました。また、悩みや経験の共有などエンゲージメントやモチベーションの向上を目指しています。



アンコンシャス・バイアス研修

日本コカ・コーラでは、インクルーシブな組織文化の醸成に向け、アンコンシャス・バイアス研修を実施しています。文化・思考スタイルや育った環境など、目に見えにくい多様性への認識不足などから来るアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）をなくし、評価や意思決定における透明性を高め、グローバル化や女性活躍をいっそう促進します。全社員が自分のアンコンシャス・バイアスを自覚し、互いに尊重し、思ったことを口に出しやすい環境をつくることで、多様性を活かしたインクルーシブな組織づくりに取り組んでいきます。

「2030年30%へのチャレンジ～#Here We Go 203030」へ賛同

日本コカ・コーラでは、経団連が「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)」のムーブメントを推進する「2030年30%へのチャレンジ～#Here We Go 203030」※へ賛同し、D&Iの活動を推進していきます。

※ 経団連が2020年11月に公表した「新成長戦略」で、コロナ禍から回復し、持続可能な資本主義社会を実現するためのカギとして「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)」をその推進力と位置付け、「2030年までに役員に占める女性比率を30%以上にすることを目指す」との目標を掲げて、その達成に向けた具体的なアクションとして取りまとめたチャレンジ。



#HereWeGo203030

社外に向けた女性活躍支援

5by20

日本コカ・コーラは、ザ コカ・コーラ カンパニーがグローバルに展開する女性の活躍支援プロジェクト「5by20(ファイブ バイ トゥウエントィ)」の日本展開を行ってきました。2020年までに世界で500万人の女性を支援するという目標から名づけられたこのプロジェクトは、「コカ・コーラ」のバリューチェーンを通じて女性が経済的な影響力を高めることをサポートすると同時に、地域や社会のニーズに応える取り組みです。

これまで、酪農に携わる女性1,491名、および茶農家に携わる女性959名の活躍推進、また女性起業家5,195名へのサポートなど、合計7,645名の女性の活躍を支援してきました。

シングルマザー支援のためグラミン日本に寄付

米国The Coca-Cola Foundationはシングルマザー支援のため、一般社団法人グラミン日本※に対し、約15万ドル(約1,540万円)を寄付しました。寄付金は、2021年2月からスタートしたデジタルスキル開発などによって、就労先のすそ野を広げることで、経済的自立促進を図る新規事業に約1年半(2022年7月末まで)使用されます。

※ グラミン日本は、貧困や生活困窮の状態にある方々に低利・無担保で少額の融資を行い、生活の自立と将来に備えた就労・起業支援を行っている日本初のマイクロファイナンス機関であり、2006年にノーベル平和賞を受賞し、世界中で貧困解決に実績を持つグラミン銀行の日本版です。